

ご利用の流れ

ご相談だけでも
大丈夫です！



1 お問い合わせ ご相談【無料】

ご質問やご相談など、お気軽にお問い合わせください。
具体的な内容が決まっていない段階でも大丈夫です。
お電話・メール・LINE・ホームページのお問い合わせフォームで
ご連絡ください。

☎ **080-3113-3563**

(電話受付時間 9:00~21:00)

✉ fly@onco-nurse-fly.com



友だち追加

2 ヒアリング

お申込みの場合、ご利用日時やサービス内容、
利用者様の状況等をお聞きして、事前面談の日程を決定します。

3 事前訪問 ご利用説明 プラン作成

利用者様や支援者様等と直接お会いします。ご利用方法を説明し
具体的なご希望をお聞きしてプランを作成していきます。
必要に応じて医師や看護師・ケアマネージャー等と情報共有します。

4 ご契約 お支払い

プラン内容やお見積りにご了承いただけましたら、契約書にサインを
いただき契約締結となります。
※医療ケアが必要な場合は主治医より指示書を発行していただく
必要があります。
※利用料金のご利用日の5日前までに指定の口座へお振込みください。

5 サービス開始

作成したプランに基づいてサービスを開始いたします。



「できたらいいな」を 実現します

保存版



がん専門

オーダーメイド看護サービス



がん専門オーダーメイド看護サービス

〒657-0059 神戸市灘区篠原南町 5-3-11

<https://onco-nurse-fly.com/>

こんな思い抱えていませんか？



行きたがっている所へ
連れて行って
あげたいけれど
体調が不安定で
心配…

介護に慣れて
ないから
もっとサポート
してもらいたい

1人で受診するのは
心配なので
付き添ってあげて
ほしい

毎日介護を
しているので
リフレッシュや
休息する時間も
つくりたい

出かけたけれど
付き添いを
頼める人が
いない

家に帰りたいけど
家族に負担をかけて
しまうから
がまんしてる



「できない」「難しい」と 諦めていませんか？

治療や病気の影響で思うように動くことが難しくなったり
医療ケアが必要になって、やってあげたいことや
やりたいことを諦めていませんか？

私たちは看護ケアを通して 「できたらいいな」を実現して 皆さまにとって大切な時間を 一緒に作っていきます

できたらいいなを叶えていきます！

オーダーメイド看護サービスとは

公的サービス(保険内)

費用負担が少なく 継続しやすいが
一定の制限がある

医療保険や介護保険
による訪問看護は
サービスを受ける場所や時間、
回数などに制限があり
全ての要望に応えられない
場合があります。



オーダーメイド(保険外)

個々の状況に合わせて
自由にご利用できる

オーダーメイド(自費)看護では
公的サービスのような制限はありません。
ご希望する場所・時間・回数に
合わせてご利用できる
『完全オーダーメイド』の
看護サービスです。



fLyが提供するサービスの特徴

1

がん分野の 専門家が対応

がんのあらゆる時期や
分野のエキスパートが
病気特有の心身の苦痛を
和らげながらサポートします。



2

看護師2人体制で、より安心安楽なケアと 時間を最大限に確保

移動など、負担のかかるケアも2人で行うため『苦痛をより最小限に』
できます。1人で行うよりも短い時間で実施できるため『より多くのこ
とに時間が使えます』ご家族など支援者様のお話をお聞きするなどのサ
ポートも同時に受けることができます。



保険内では
対応できない
要望を補うことが
できるため
より充実した生活の
実現につながります!



3

関係各所との連携

他のサービス担当者(医師、
看護師、ケアマネージャーなど)
と連携し、既存のサービスを
踏まえたケアを提供します。

4

急なご依頼にも対応

「急に予定が決まった」
「体調が落ち着いたタイミング
を逃したくない」など
急なご依頼もタイミングを逃さず
対応いたします。
※ご依頼の内容により、調整が必要
な場合もあります。

サービスの内容

保険内では叶えられない願いや希望を『できない』ではなく『できる』ようにサポートします

外出サポート

外出時の体調や移動の不安等をサポートします



こんな時に

外食、旅行、結婚式やお墓参りなど大切なお出かけの時。
通院、入院中の外出や外泊など。

室内サポート

自宅や施設などご希望の場所で安心・快適に過ごせるようにサポートします



こんな時に

退院後の見守り、夜間の付き添い
介護者不在時のケアや、
ご家族の休息時間の確保など。

対話サポート

不安や葛藤、辛さなどの想いをくみ取りながら、対話を通じてサポートします



こんな時に

不安や悩みなど気持ちをくみ取ってほしい時
気持ちや考えを整理したい時。
とにかく気持ちを吐き出したい時など。

24時間 365日 対応します



対象者 : 18歳以上の方

対象区域: 関西を拠点(それ以外の地域についてはご相談ください)

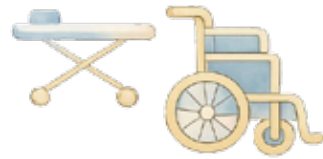
ケアの内容

基本料金に含まれるケア

基本料金には、安心して過ごしていただくための日常的な見守りや生活支援、移動時の付き添いなどが含まれます。



体調管理
(体調の観察や対応等)



移動のサポート



排泄のサポート



着替えや清潔の
サポート



食事のサポート



マッサージや
体位調整



感染予防



関係職種との
情報共有



ご本人さま、ご家族さまの
療養における
お気持ちへのサポート

医療ケアに含まれるケア(オプション)

医療ケアありのご利用では、医師からの指示書を発行していただき、主治医の指示内容やご状態を確認したうえで対応します。詳しくはご相談ください。



お薬管理のサポート
(点滴、注射、飲み薬、座薬、貼り薬、
インスリン製剤など薬剤各種)



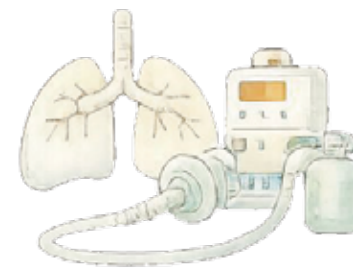
傷の処置のサポート



人工肛門・
人工膀胱のサポート



カテーテルからの
栄養サポート
(胃ろう・腸ろう・経鼻カテーテル)



呼吸管理のサポート
(酸素、各種人工呼吸器、吸入、吸引など)



各種医療器械の
管理サポート

私たちがお手伝いします—スタッフ紹介



1人ひとりの希望に沿った看護を

代表
宮地 佑季

一般病棟の勤務を経て、一度学生に戻り、養護教諭臨時講師となって兵庫県下の高校で働く。

その際、東日本大震災が発生し、ボランティアで生徒と共に現地を訪問。多くの方々と話し、現地を知る中で終末期医療に関心を持ち、再び医療の現場に戻る。

緩和ケア病棟で働く中、やりたいことがあっても様々な理由で（家族に負担をかけたくない、何かあったら不安だから、思うように動けない等）諦めてしまう方々を見てきました。できるチャンスがあるなら諦めてほしくない、いつまでも笑顔でいてほしい。短い時間でも「あの時、やることができてよかった」と思ってもらえるサポートがしたい。

そのような想いから共感してくれた共同代表と共に設立。

オーダーメイドであるからこそ、1人ひとりの希望に沿った看護を提供します。

保有資格

終末期ケア上級専門士
家族ケア専門士
生前整理アドバイザー準1級
養護教諭2種

ピアヘルパー
リフレクソロジスト
ヘッドリンパセラピスト



少しの助けがあれば「諦める」で終わらない

共同代表
田中 芙美

看護師免許取得後、急性期病院やがん専門病院にて内科や外科病棟※、緩和ケアチーム、がん相談支援センター等で従事し、現在は訪問看護を行いながら、がんAYA世代の支援にも携わっています。

多くの当事者と関わる中、その人を支える大切な希望があっても制度内では叶えることができず、諦めるしかない状況に疑問を抱くようになりました。少しの助けがあれば「諦める」で終わらず、生きる力を支えることができるのでは・・・と考えていた頃、代表の想いや活動を知り共感し、ともに活動し始めました。

（※主に血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器外科、乳腺外科）

保有資格

がん看護専門看護師
JADP認定リンパケアセラピスト
JADP認定アロマセラピスト
SNS看護対話専門士
がんゲノム医療コーディネーター
臨床倫理認定士

受講歴

AYA世代がんサポート研修
がん相談員基礎研修
マギーズ流サポート研修
BCY乳がんヨガ指導者養成講座
（ベーシック）

自分の目で見ながら身辺整理の続きがしたい

70歳代女性・ご家族からのご依頼

病気になってから少しずつ身辺整理をしていましたが、突然の入院で中断を強いられました。本人は自分で見ながら整理の続きをしたいと希望しますが、寝たきりで体調が不安定なため家族がサポートすることは難しい。本人の希望が叶えられるようにサポートしてほしい。



体調に配慮した
移動サポートで
自宅内へ

事前ヒアリングの際、振動により吐き気やめまいが起こりやすく、移動に不安があると伺いました。運転手に振動を最小限にするよう配慮を依頼し、室内に続く階段は3人で車いすを抱えて行いました。



こんなにたくさん
あったのね

到着後は、ひと休みして
一番気になっていた
お着物の整理に取り掛かりました。



お着物や絵画を1枚ずつ、ご自身で見ながら、思い出を語るように整理を進め、気になっていた家の修繕箇所については、これまで出入りしていた担当業者に伝えておられました。

リクエストしていた
おそばを味わったり
知人や親せきの
皆さまとの再会を
楽しめました。

整理を進め
おそばを味わい
親しい人達と
語らう時間



即席テーブルを作成！
楽しみにしていた
おそばをいただきました♪

外出サポート—ご利用事例

家族と外食して大好きなお肉料理を食べたい

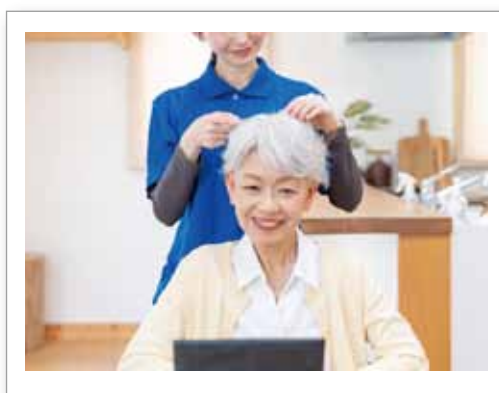
50歳代女性・ご家族から病院スタッフを通じてご依頼

抗がん剤治療を受けながら入院中。遠方に住む家族と一緒に大好きなお肉料理を食べたい。しかし身体に管が入っており、歩けないため移動には車いすが必要。介護経験がない家族だけでは不安があるため、安心して外食が楽しめるよう、サポートをしてほしい。



思い描いた
過ごし方が
できるように準備

当日はお出かけ用の服やウィッグなどで身支度を整えて出発しました。到着後、看護師が分担して安全なルート確保と移動介助を行い、待ちかねていたご家族の元へご案内しました。



ご本人やご家族のご希望を確認して、食事場所の下見やスタッフと打ち合わせを行いプランを作成。

「当日は家族と同じ椅子を利用したい」との希望があり、事前に練習ができるよう、椅子のサイズや素材を確認してリハビリスタッフに伝えました。

久しぶりの
おでかけスタイルで
ご家族と合流

ワインと共に
大好きなお肉の
コース料理を堪能

実現できるとは
思わなかった



久しぶりに美味しく
たくさん食べられた

テーブルにつくと、長時間座れるよう体勢を整えました。お食事中は心配していた吐き気や痛み等もなく、ご家族と談笑しつつ記念のワインや大好きなお肉料理を味わいました。

食後はご家族と写真を撮り、共に過ごせたことを喜び合って余韻に浸りながら帰路に着きました。

住み慣れた我が家で過ごしたい

80歳代男性・ご家族からケアマネージャーを通じてご依頼

前日からでも十分な準備を

看護師はすぐ病院へ伺い、主治医との面談に同席しました。病状や必要なケアを確認し、ご家族から自宅での過ごし方や、サポートに対する要望をお聞きし、プランを立てました。



ご自宅に到着

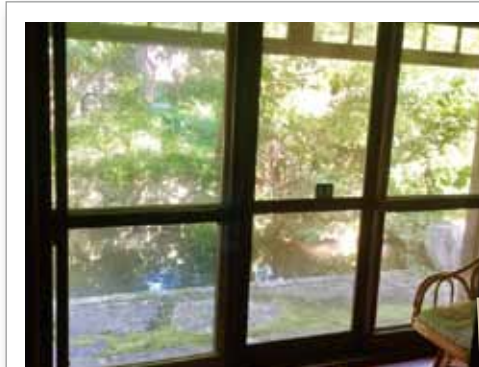
退院時間に合わせて事前訪問しました。ご本人は好みのジュースを飲んだり、ご家族や親族の皆さまと言葉を交わし、ご自宅に帰ってきたことを実感しているようでした。

ご本人の状態や療養環境を確認して在宅医や保険内の訪問看護師と情報共有し、夜間も安心して過ごせるように準備していきました。

安眠できるよう、身体の辛さで眠れない時は、体位調整やオイルマッサージを行い、必要に応じて薬の調整や吸引など、医療ケアも取り入れてサポートをしていきました。



病状が進行して寝たきりとなり、吸引や酸素、注射などの管理が必要な状況の中、本人は退院を希望していました。家族は対応が難しく不安があるため、躊躇していましたが、決心し、翌日の退院を希望。日中は保険内の訪問看護を利用しますが、夜間は難しいため、夜の付き添いをしてほしい。（複数日の利用を希望）



起床後は、以前から習慣としていた窓の景色を眺められるよう環境を整え、ご家族と共に穏やかな朝のひと時を過ごされました。

穏やかな睡眠と見慣れた朝の景色をご家族と

ご家族は夜間も休息しつつ、それぞれのタイミングでご本人に付き添って語りかけたり、看護師に様子を尋ねながらケアに加わるなどして寄り添っていました。そのひと時がよりよいものとなるようサポートし、不安や心配で眠れない時や、語りたいた時は、1人の看護師が付き添いサポートしました。



ご家族も安心して過ごせるように

気持ちが落ち着かず話を聞いてもらいたい

70歳代女性・ご本人から訪問看護師を通じてご依頼

病状は安定し、自宅療養中。利用中の訪問看護やヘルパーに話を聞いてもらったり、デイサービスを利用して気分転換を図っていた。ある日、訪問看護師に時間をとって話を聞いてほしいと強く要望されたが、どうしても時間確保が難しいため、サポートをお願いしたい。

体調や希望に沿った場所で



抱えきれない辛さを『とにかく聴いてほしい』という要望に合わせて対話を進めました。長年、病を抱えながらひとりで困難を乗り越えてきたけれど、この辛さは周囲に伝わりにくく、同じような境遇の人々をサポートしてきた専門職だと分かってくれる…と今の切実な想いを吐露されました。

気分を変えて話をしたいため、場所は近所のサロンを希望していました。しかし疲労感やふらつきが生じたためご自宅に変更しました。体調の変化に注意しながら対話を進めていきました。



話し終わると穏やかな様子で玄関まで見送っていただきました

Q1 どのような人が利用できますか？

がんを患っている18歳以上の方を対象としています。ただし、対話サポートはご家族など支援者さまもご利用いただけます。

Q2 まずは相談だけでも大丈夫ですか？

もちろん大丈夫です。正式なご利用を前提としないご相談でも、お気軽にお問い合わせください。

Q3 医療ケアが必要な場合も相談できますか？

内容によっては対応可能です。医療ケアが必要な場合は、主治医からの指示書が必要となる場合があります。詳細は事前にご相談ください。

Q4 利用時間は決まっていますか？

室内サポート・外出サポートは0時～24時で対応しています。対話サポートは9時～22時で承っています。

Q5 利用は何時間から可能ですか？

1時間以上からご利用いただけます。

Q6 利用料金はどのように決まりますか？

サポート内容、医療ケアの有無、ご利用時間などに応じて料金が決まります。詳しくは料金ページをご確認いただき、必要に応じて個別にご相談ください。

Q7 本人だけでなく家族も相談できますか？

はい。ご本人さまだけでなく、ご家族さまや支援者さまからのご相談も大切にしています。

